

2022年度の「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」
に基づく主な取組状況について

2023年8月18日



筑邦銀行は、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」のもと、お客さまにご満足いただける質の高い金融サービスの提供に取り組んでおります。
当行の2023年3月末時点における「比較可能な共通KPI」および本方針に基づく『「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく取組状況』を公表いたします。

「顧客本位の業務運営にかかる原則」に基づく筑邦銀行の基本方針

1. 共通KPI

- ①投資信託の運用損益別顧客比率
- ②投信信託預り残高上位20銘柄の「コスト・リターン」「リスク・リターン」
- ③外貨建保険の運用損益別顧客比率
- ④外貨建保険預り残高上位20銘柄の「コスト・リターン」

2. お客さまの最善の利益の追求（原則2）

- ①投資信託の販売額および残高の推移
- ②投信販売における毎月分配型商品と毎月分配型商品以外の販売額比率
- ③積立投信契約者数・年間振替金額の推移

3. 利益相反の適切な管理（原則3）

4. 手数料等の明確化（原則4）

5. 重要な情報の分りやすい提供（原則5）

- ①投資信託ラインナップ
- ②投資信託ラインナップにおける毎月分配型商品以外の比率
- ③生命保険ラインナップ

6. お客さまにふさわしいサービスの提供（原則6）

お客さま向けセミナー・運用報告会実施回数

7. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等（原則7）

FP1級・FP2級の資格取得者数

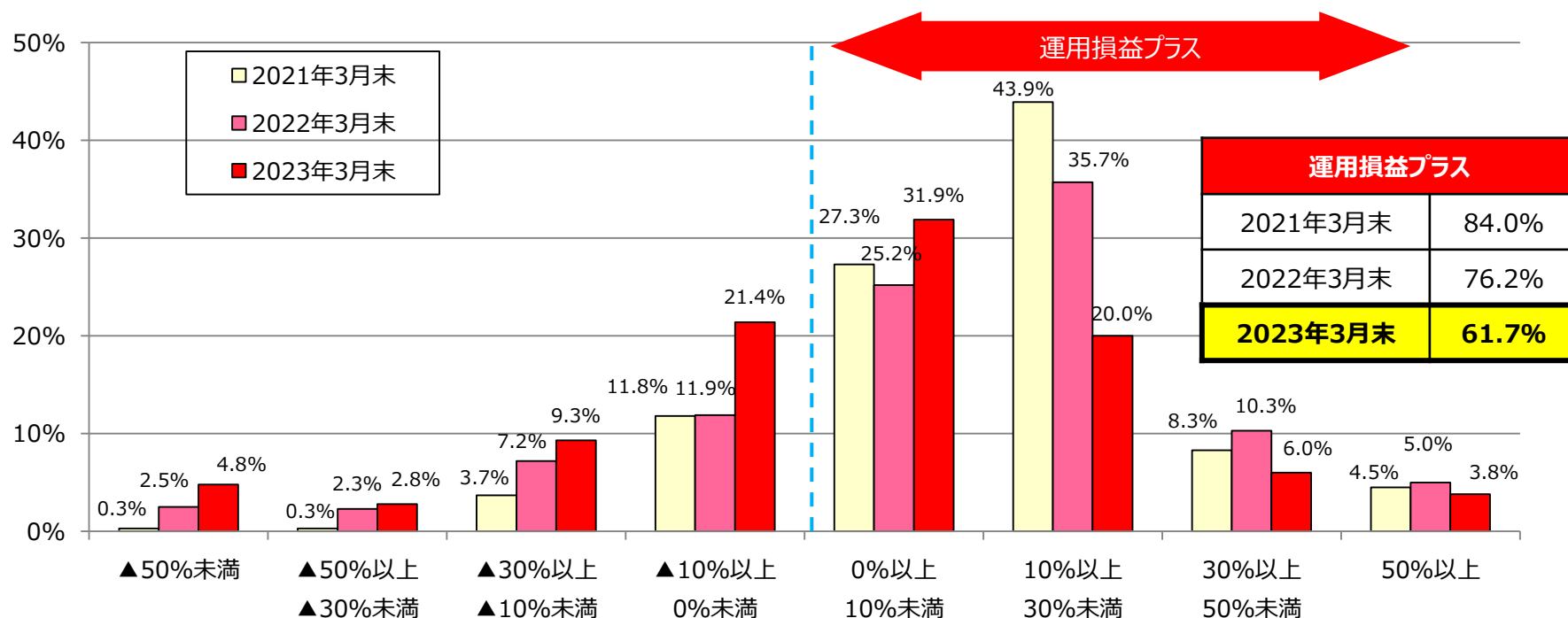
1. 共通KPI（投資信託）

①投資信託の運用損益別顧客比率

■ 比較可能な共通KPI

金融庁から公表されているお客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選定する上で比較可能な統一的な指標である3つの指標（以下、「共通KPI」）の数値は下記の通りとなりました。

2023年3月末基準で運用損益がプラスになっているお客さまの比率は61.7%となりました。



○投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託における購入時以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。

- 2021年3月末および2022年3月末、2023年末時点で、当行で投資信託残高を保有している個人のお客さまの取引を対象
- 運用損益は[基準日時点の評価金額 + 累計受取分配金額（税引後） + 累計売付金額 - 累計買付金額] ÷ 基準日時点の時価評価額で計算
- 基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は対象外
- 当該銘柄の購入当初まで遡及

1. 共通KPI（投資信託） ②投資信託預り残高上位20銘柄の「コスト・リターン」「リスク・リターン」

2023年3月末時点における投資信託預り残高上位20銘柄の平均コストは1.91%、平均リスクは16.10%、平均リターンは、6.76%となりました。

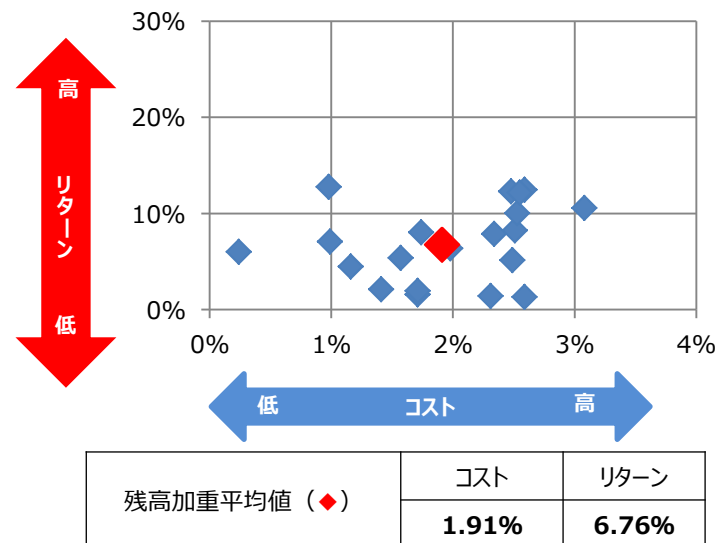
■投資信託預り残高上位20銘柄（2023年3月末）

No	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	のむラップ・ファンド（普通型）	1.57%	8.80%	6.83%
2	新光U S - R E I Tオープン	2.34%	16.83%	9.74%
3	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド（毎月決算型）	2.49%	23.38%	5.02%
4	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	2.48%	20.71%	16.96%
5	MHAM J-REIT インデックスファンド（毎月決算型）	1.16%	14.70%	5.89%
6	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.71%	4.12%	2.16%
7	のむラップ・ファンド（保守型）	1.41%	4.39%	3.12%
8	のむラップ・ファンド（積極型）	1.74%	12.39%	9.68%
9	SMTAMダウ・ジョーンズインデックスファンド	0.98%	17.00%	14.63%
10	ストックインデックスファンド225	0.99%	16.44%	9.55%
11	MHAM豪ドル債券ファンド（毎月決算型）	1.71%	9.45%	2.27%
12	アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配金）	2.31%	17.37%	2.89%
13	みずほU S ハイイールドオープンBコース（為替ヘッジなし）	1.98%	10.28%	5.55%
14	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	2.53%	17.94%	17.26%
15	ニッセイA I 関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	2.55%	19.97%	20.16%
16	野村P I M C O・世界インカム戦略ファンドBコース	2.29%	6.65%	3.98%
17	グローバルヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	15.96%	10.14%
18	ダイワ日本国債ファンド（毎月分配型）	0.99%	1.20%	-0.19%
19	M H A M トリニティオープン（毎月決算型）	1.54%	6.79%	4.89%
20	企業価値成長小型株ファンド	2.26%	25.07%	23.94%

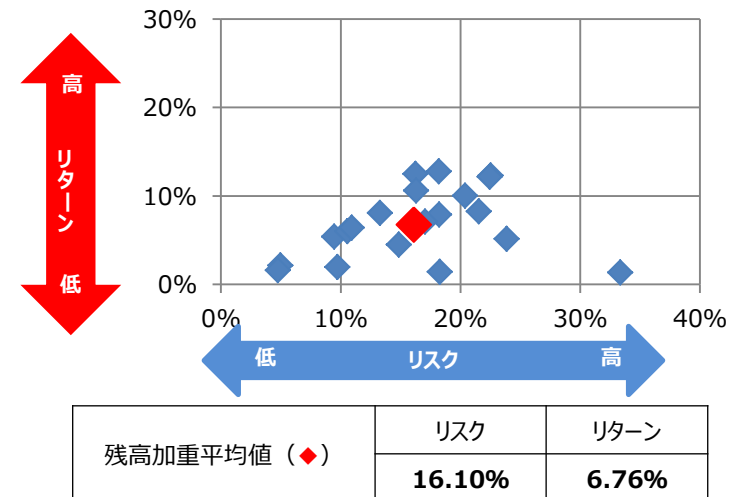
○当行で取扱いしている投資信託のうち、設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄ごとおよび預り残高加重平均のコストとリターン、リスクとリターンの関係を示した指標です。

- コスト：販売手数料率の1/5 + 信託報酬率
- リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
- リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

■投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



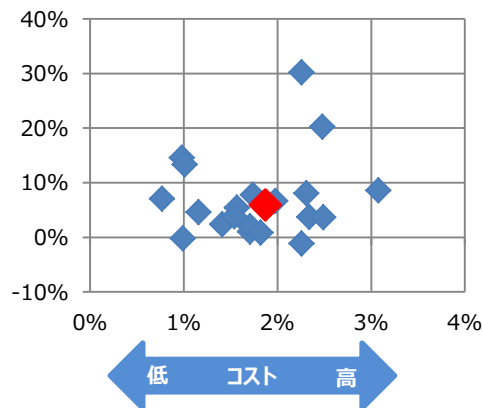
■投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン



1. 共通KPI（投資信託） ②投資信託預り残高上位20銘柄の「コスト・リターン」「リスク・リターン」

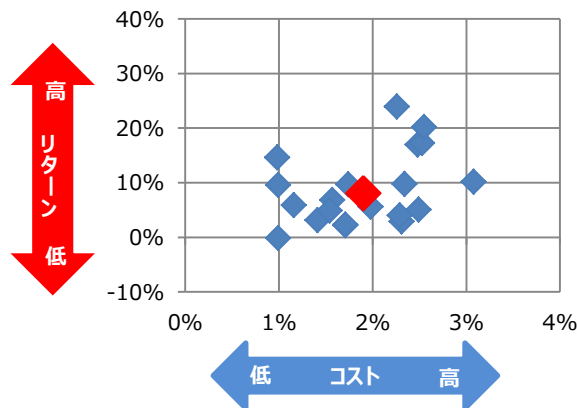
■投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターンの推移

(2021年3月末時点)



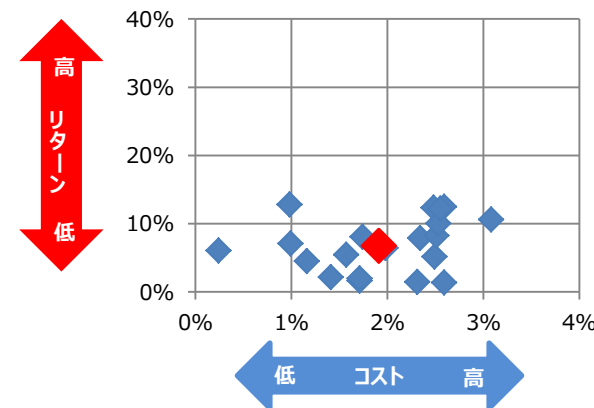
残高加重平均値 (◆)	コスト	リターン
	1.87%	5.94%

(2022年3月末時点)



残高加重平均値 (◆)	コスト	リターン
	1.90%	8.07%

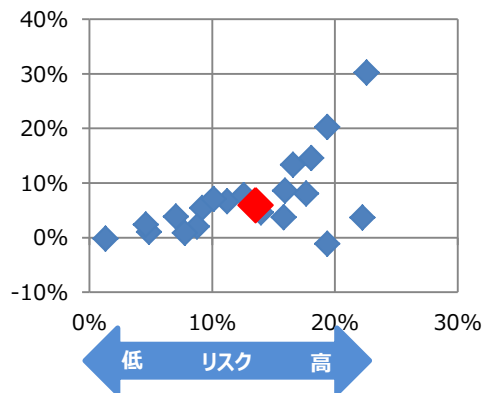
(2023年3月末時点)



残高加重平均値 (◆)	コスト	リターン
	1.91%	6.76%

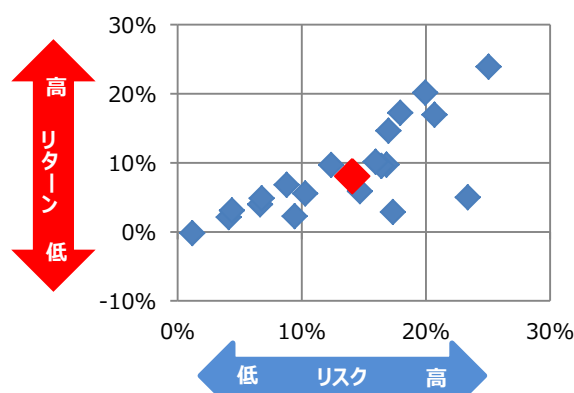
■投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターンの推移

(2021年3月末時点)



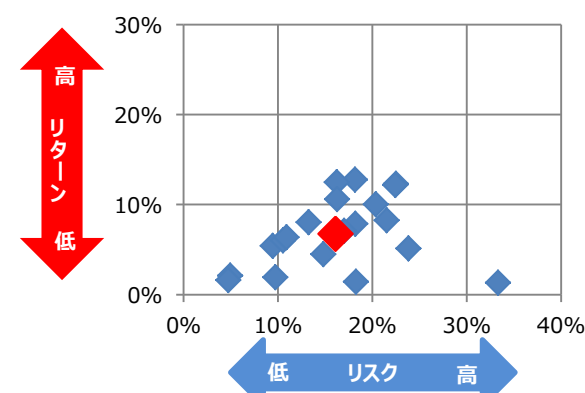
残高加重平均値 (◆)	リスク	リターン
	13.53%	5.94%

(2022年3月末時点)



残高加重平均値 (◆)	リスク	リターン
	14.06%	8.07%

(2023年3月末時点)

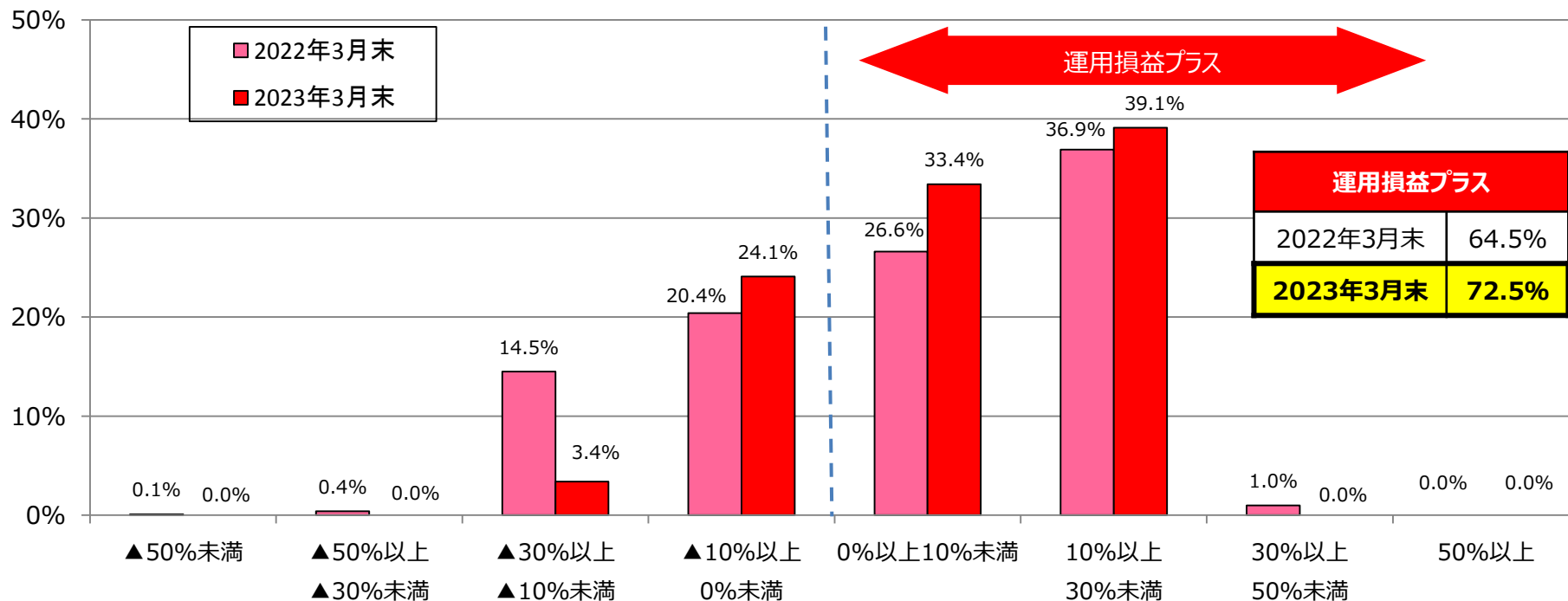


残高加重平均値 (◆)	リスク	リターン
	16.10%	6.76%

1. 共通KPI（外貨建保険）

③外貨建保険の運用損益別顧客比率

2023年3月末時点で外貨建て保険を保有されているお客さまのうち、72.5%のお客さまの運用評価がプラスとなっています



○基準日に外貨建一時払保険を保有しているお客さまについて、運用評価（契約時以降のリターン）を算出し、全てのお客さまを100%とした場合の運用評価別のお客さま分布を示したものです。
○基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約（据置期間の契約も含む）は除外しています。
■運用評価率は、（基準日の解約返戻金額＋基準日の既支払金額－契約時点の一時払保険料）÷契約時点の一時払保険料（いずれも円換算）で算出しております。

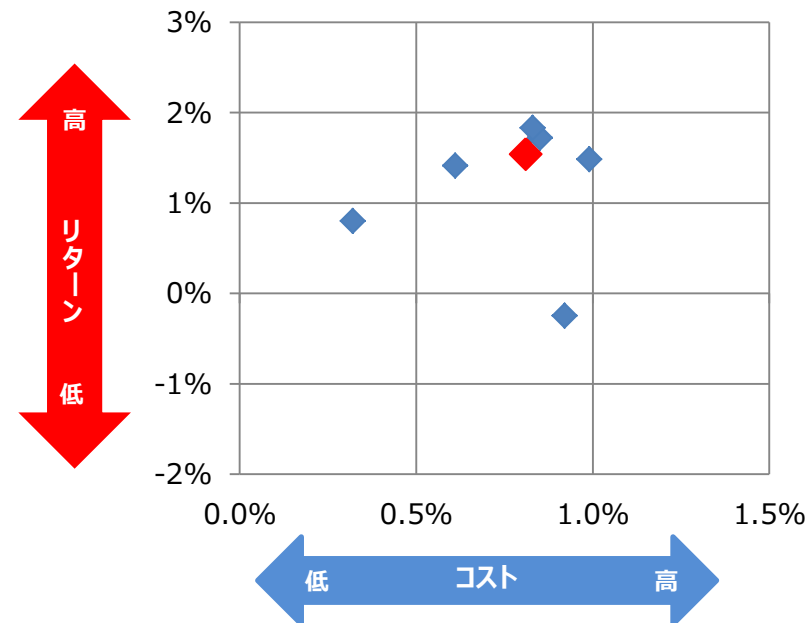
・外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は、長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
・解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

1. 共通KPI（外貨建保険） ④外貨建保険預り残高上位20銘柄の「コスト・リターン」

2023年3月末時点における外貨建保険の銘柄別平均コストは、0.81%、平均リターンは、1.54%となりました。

（2023年3月末基準）

No	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアジャンプ2	0.99%	1.48%
2	プレミアジャンプ3	0.92%	-0.25%
3	プレミアレシーブ（外貨建）	0.85%	1.72%
4	プレミアベスト	0.32%	0.80%
5	ロングドリームプラス	0.61%	1.41%
6	ロングドリームGOLD	0.83%	1.83%
残高加重平均値		0.81%	1.54%



残高加重平均値（◆）	コスト	リターン
	0.81%	1.54%

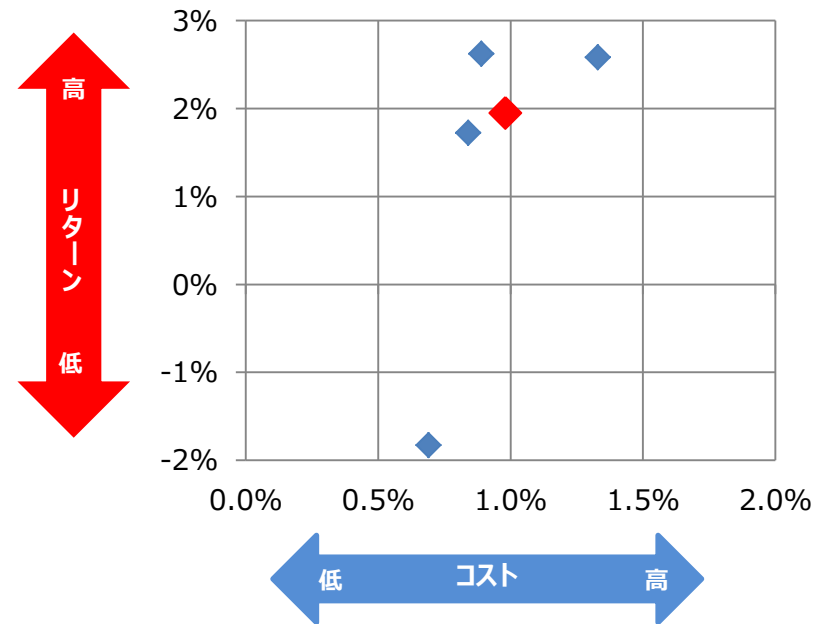
- 当行が募集を行った外貨建一時保険のうち、基準日に5年以上経過している契約で基準日時点の解約返戻額+基準日時点の既支払額の合計額で上位6銘柄のコストとリターン関係を示したものです。
- 基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約（据置期間の契約も含む）は除外しています。
- 各銘柄のコストは、基準日に5年以上経過している契約について、各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均して算出しています。
- 各銘柄のリターンは、基準日に5年以上経過している契約について、各契約の契約時点の一時払保険料に対する基準日時点の解約返戻金額+基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを各契約の一時払保険料で加重平均して算出しています。

1. 共通KPI（外貨建保険）④外貨建保険預り残高上位20銘柄の「コスト・リターン」

2022年3月末時点における外貨建保険の銘柄別平均コストは、0.98%、平均リターンは、1.95%となりました。

（2022年3月末基準）

No	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアジャンプ2	1.33%	2.58%
2	プレミアレシーブ（外貨建）	0.84%	1.72%
3	ロングドリームプラス	0.69%	-1.83%
4	ロングドリームGOLD	0.89%	2.62%
残高加重平均値		0.98%	1.95%



残高加重平均値（◆）	コスト	リターン
	0.98%	1.95%

- 当行が募集を行った外貨建一時保険のうち、基準日に5年以上経過している契約で基準日時点の解約返戻額+基準日時点の既支払額の合計額で上位4銘柄のコストとリターン関係を示したものです。
- 基準日時点で解約済みの契約、年金の支払いが開始している年金契約（据置期間の契約も含む）は除外しています。
- 各銘柄のコストは、基準日に5年以上経過している契約について、各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均して算出しています。
- 各銘柄のリターンは、基準日に5年以上経過している契約について、各契約の契約時点の一時払保険料に対する基準日時点の解約返戻金額+基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを各契約の一時払保険料で加重平均して算出しています。

2. お客様の最善の利益の追求

<取組方針>

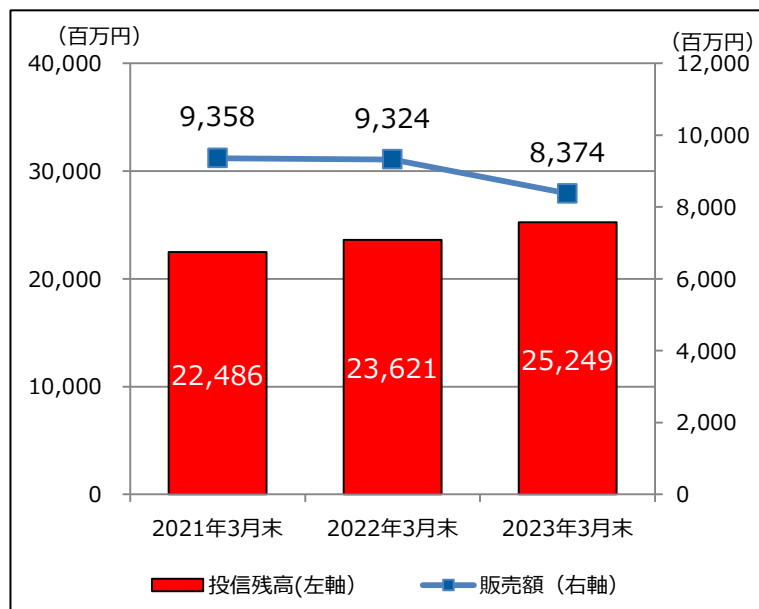
- ・ 筑邦銀行は、「質の高い金融サービスの提供」を実行していくために、創意と工夫を活かし、お客様のニーズにお応えするために、質の高い金融商品、サービス、情報を提供できるように取り組んでまいります。

<取組内容>

- ・ お客様のライフプランや投資経験、資産状況、知識、投資の目的等を十分に把握し、お客様に最適な金融商品を提供できるよう努めてまいります。
- ・ お客様の中長期的・安定的な資産形成を支援するため、長期・積立・分散投資のご提案に努めてまいります。
- ・ お客様に長期的に安心してお取引いただけるよう、アフターフォローを行い、お客様の資産形成・資産運用のお役に立つ情報提供やアドバイスの高度化に努めてまいります。

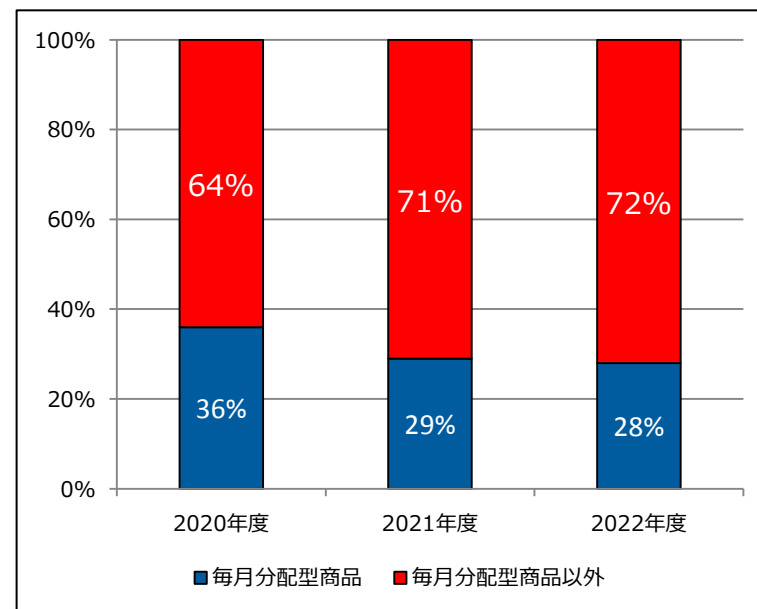
① 投資信託の販売額および残高の推移

投資信託の残高は順調に増加しております。



② 投信販売における毎月分配型商品と毎月分配型商品以外の販売額比率

2022年度の毎月分配型商品以外の販売額比率は前年度と同程度で推移しました。

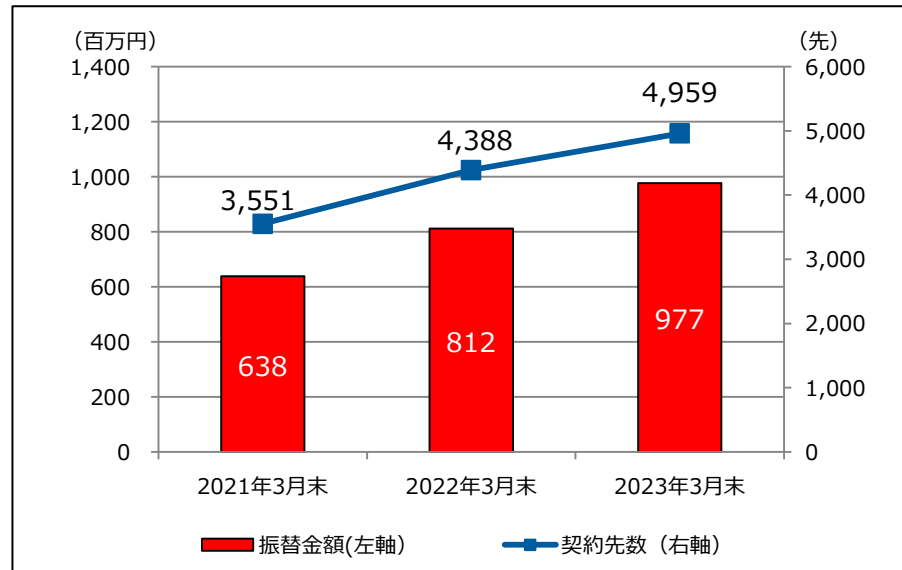


※投資信託残高は各年度末時点での時価評価額です。

2. お客様の最善の利益の追求

③ 積立投信契約者数・年間振替金額の推移

お客様への長期・積立・分散投資による資産形成を積極的にご提案した結果、積立投信の契約者数、振替金額は増加しております。



(参考) 資産運用シミュレーション

お客様の資産形成の目的、目標金額をヒアリングし、将来のライフプランに応じたポートフォリオ、積立金額のご提案を行っております。



この画面は、資産運用シミュレーションを開始するための選択画面です。上部には「結婚のイベント」から「老後のイベント」までのライフイベントが並び、それぞれ「2021年以降までにいくら」「2022年以降までにいくら」などの期間指定が可能です。中央には「イベントを選択して「資産運用シミュレーション」ボタンを押してください。」という指示があり、下部には「結婚」「マイホーム購入の資金」「子どもの中学・高校の学費」「車のリフォーム」「夫婦で年に一度の海外旅行」などの16種類のイベントがアイコンと共に並んでいます。最下部には「戻る」と「資産運用シミュレーション」のボタンがあります。



この画面は、資産運用シミュレーションの条件確認画面です。上部には「STEP1 (追加情報) 資産運用シミュレーション」「STEP2 資産配分の確認」「STEP3 ファンドを基に」「STEP4 ポートフォリオの作成」の4段階が示されています。中央には「運用期間、最初に投資できる金額、毎月の積立金額を入力して「資産配分の確認」ボタンを押してください。」という指示があります。入力欄には「運用期間」が20年、「最初に投資できる金額(投資元金)」が300万円、「毎月の積立金額」が3万円と設定されています。また、「毎月定額で投資する(一括で投資する)」のチェックボックスがオンになっています。下部には「目標金額を達成させるためには、年4.9%で運用する必要があります。」というメッセージと「戻る」「資産配分の確認」のボタンがあります。

<取組方針>

- お客様の利益を不当に害することがないよう取引を特定して分類し、対象取引の管理方法を明確化した上で、お客様の利益が不当に害されることが無いように適切な管理を行ってまいります。
- 「利益相反管理方針の概要」については、当行のホームページに (<https://www.chikugin.co.jp/about/riekisouhankanri/>) 概要を公表しております。

<取組内容>

- お客様の利益を不当に害することがないよう、お客様との利益が相反する可能性を正確に把握し、適切な管理を行っております。
- 乗換取引にかかるモニタリングを実施しています。
- お客様にご提供する商品・サービスの選定にあたり、不当に特定の商品提供会社に偏ることが無いよう、担当部署により検証を行っております。

筑邦銀行

- ・ 金融商品やサービスの提案にあたっては、お客さまにご負担いただく手数料やその他の費用等について、説明資料等を用いてわかりやすく丁寧な説明を行ってまいります。

- ・お客さまにご負担いただく手数料やその他の費用の詳細について、投資信託は「目論見書補完書面」、「契約締結前交付書面」等を用いて、保険商品は「保険概要・募集補助資料」等を用いて分かりやすく丁寧な説明を行ってまいります。
- ・ご高齢のお客さまがお取引をされる際は、複数の行員で対応させていただく場合やご家族の同席をお願いさせていただく場合があります。お客さまの理解度を確認しながらより分かりやすく丁寧な説明に努めております。

【目論見書】

筑邦銀行からのお知らせ

投資信託の購入時手数料に関するご説明

■ 投資信託の購入時手数料は購入時に負担しますが、例えば、1年あたりの負担率は1%に減つていきます。

例えば、購入時手数料率が3%(概算)の場合、
【保有期間】 【1年あたりの負担率】

保有期間	購入時手数料率
0年	3.00%
0.5年	1.50%
1年	0.00%

※投資信託によっては購入時手数料を返却する、無償特約のついた商品があります。その場合は、保有期間が経過した後に減っていきます。

※上記の図の購入時手数料率はあくまでも概算です。実際の購入時手数料は購入時手数料率と購入金額の積算額を投資信託の購入価額から控除した金額に、上記の購入し手数料がかかります。

なお、購入時手数料が0%の場合、その投資信託は原則、次の表の項目の欄に記入して、投資信託の購入時手数料の計算方法等が適用されることがあります。

目録見書補充書

(この書は、金融商品取引法第37条の3の規定により作成するものです。)

投資信託の購入申込みであり、この書面および目録見書の内容をもとお読みください。

当ファンドの取扱いに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるターニングオフ)の適用はありません。

株式会社筑邦銀行は、ファンドの募集会社として、顧客の取扱い及び販売に関する事務を行います。

【銀行が行う金融商品取引の取扱いおよび法の範疇】

当行においてファンドの取扱いを行われる場合は以下となります。

- 取扱いにあたっては証券取引(第 1 章 第 100 条以下)の取扱いが必要となります。
- 取扱いの公正性を満たすためには、あらかじめ当該商品ごとに文書化の全部をお振付いただいた上で、ご文書化いたします。
- ご注文いただいた取扱いが成立しない場合(法令で定める場合を除きます)には、取引取消書をお書きにお振付いたします(前述による場合を含みます)。

【当ファンドの運用会社の概要】

商 行 名	株式会社筑邦銀行・登録金融機関/銀行系証券販売(要約5)
住 居 所 在 地	東京都中央区本町2-1-15(東京都)2400番地の1
代表 人 名	日本証券協会の
組 合 解 決 策 策 定 者	株式会社筑邦銀行・証券・金融商品/ヤマハ証券センター
設 立 日 月 年	平成27年7月1日
設 立 金 額	600万円
主 事 務 所	銀行に準ずる内閣府からの免許を受け、銀行業を営んでおり、
認定投資信託取扱店	認定投資信託取扱店等の取扱店はありません。
出 金 手 続	① 現金・現金等と換する取扱いの場合、当行取扱い書をご確認ください。 ② 定期・短期・中期・中期以上長期とする取扱いの場合、下記をご確認ください。 筑邦銀行 事務部 主 務 係・システムグループ 0942-32-5495 筑邦銀行 お客さまサービス室 0942-32-6343 受付時間：月曜日～金曜日(銀行休業日を除く) 午前9時～午後5時

【金融ADR制度のご案内】

(1) 当行等の取扱い先として、一般に法人と取引を行う、または特定外国投資家法(証券・金融商品)あつちん連関センター(JETIMAC)のご利用も可能です。

- 一般に法人、外国投資家法 0570-1179 又は 03-5528-3772
- 特定外国投資家法 証券・金融商品 0120-04-5005 (フリースペル)
- あつちん連関センター(JETIMAC) JETIMACは証券・金融商品と、外国投資家法とあつちん連関センター(JETIMAC)を利用することになります。

(2) 金融ADR制度とは、お客さまと金融機関との紛争・トラブルについて、裁判手続き以外の方法で解決・対応を目指す制度です。

金融商品取引等関連法に関する権利および紛争・トラブルの解決手続きとして、金融商品取引法の指定紛争解決制度である「特定外国投資家法、証券・金融商品/ヤマハ証券センター(JETIMAC)」を利用することになります。

2018.08.15

5. 重要な情報の分かりやすい提供

<取組方針>

- お客さまに金融商品、サービス、情報を提供するにあたり、商品特性やリスク・リターン、経済環境や市場動向等について、適切で十分な情報を提供してまいります。
- 商品のご提案においては、お客さまの投資経験や財産状況、商品リスク度合い等を考慮して、分かりやすく丁寧な説明を行ってまいります。また、複雑な金融商品またはリスクの高い金融商品の販売・推奨などを行う場合には、より丁寧な情報提供に努めてまいります。

<取組内容>

- お客さまに金融商品をご提案するには、商品提案ツール等を活用し、商品特性やリスクの内容、手数料および市場動向等、投資判断に資する十分な情報提供に努めております。

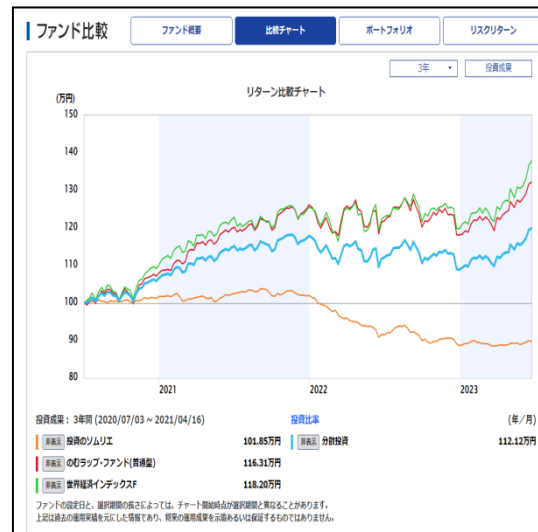
お客さまに商品をご提案する際には、その商品をよりご理解頂くために、パンフレットや目論見書等のほか、タブレット等を活用し、商品の特性、運用実績、リスクとリターンの関係、手数料等について、より分かりやすい情報提供に努めています。

【商品比較】

ファンド比較			
ファンド名	投資のソムリエ	のびラップ・ファンド(普通型)	世界経済インデックスF
分散投資比率	33%	33%	33%
投資金額・比率を仮定	(100万円)	(100万円)	(100万円)
運用会社	アゼマOne	野村	三井住友TAM
基準価額 (2023/06/29)	10,611円	24,660円	32,054円
純資産 (2023/06/29)	489,763百万円	277,349百万円	209,399百万円
ファンド レーティング	★★	★★★	★★★★
トータルリターン 1年	-5.15%	3.22%	6.37%
トータルリターン 3年(年率)	-3.63%	9.13%	10.79%
トータルリターン 5年(年率)	-0.41%	5.83%	6.73%
トータルリターン 10年(年率)	0.78%	5.77%	5.80%
リスクカテゴリー	1 (低)	2 (やや低)	3 (平均的)
シャープレシオ 1年	-0.97	0.34	0.71
シャープレシオ	-0.91	1.03	1.77

上記は過去の運用実績を元にした情報であり、将来の運用成果を予測するものではありません。
上記の順位は相対的なものであり、絶対的なものではありません。詳しくは運用会社にお問い合わせください。

【運用実績】



【リスク・リターン】



6. お客さまにふさわしい情報の提供

<取組方針>

- お客さまの投資経験、財産状況、知識、投資の目的などをお伺いし、それぞれのお客さまに適した金融商品・サービスのご提案を行ってまいります。

<取組内容>

- 投資信託においては、安定的な資産運用を目的とするコア商品と積極的にリターンを求めるサテライト商品の組合せによる「コア・サテライト運用」の考えにもとづき、中長期分散投資の提案を行うよう努めてまいります。
- お客さまのライフプラン等を踏まえた金融商品やサービス、ポートフォリオの提案を行うよう努めてまいります。
- 資産運用会社・保険会社等と連携し、お客さまの属性を踏まえた金融商品・サービスの見直しにより、お客さまの中長期の資産形成に資する商品ラインナップの整理、強化に努めてまいります。
- ウェルスアドバイザー社による、取扱いファンドの定量・定性両面から運用状況等のモニタリングを実施いたします。

①投資信託商品ラインナップ

種 別		2021年3月末		2022年3月末		2023年3月末	
		商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
国内	債券	4	5.0%	4	4.2%	3	3.5%
	株式	11	13.7%	12	12.7%	11	12.6%
	REIT	1	1.3%	1	1.1%	1	1.2%
海外	債券	17	21.3%	17	18.1%	15	17.2%
	株式	33	41.3%	45	47.9%	44	50.6%
	REIT	3	3.7%	3	3.2%	3	3.4%
バランス		11	13.7%	12	12.8%	10	11.5%
合 計		80	100%	94	100%	87	100%
うちつみたてNISA専用		11		11		11	

②投資信託ラインナップにおける毎月分配型商品以外の比率

種別	2021年3月末		2022年3月末		2023年3月末	
	商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
毎月分配型商品以外	52	65.0%	64	68.1%	60	69.0%
毎月分配型商品	28	35.0%	30	31.9%	27	31.0%
合 計	80	100%	94	100%	87	100%

③生命保険ラインナップ

種 別		2021年3月末		2022年3月末		2023年3月末	
		商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
一時払	円建	4	33.3%	4	33.3%	4	33.3%
	変額年金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	定額年金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	終身保険	4	33.3%	4	33.3%	4	33.3%
	外貨建	8	66.7%	8	66.7%	8	66.7%
	変額年金	2	16.7%	2	16.7%	2	16.7%
	定額年金	3	25.0%	3	25.0%	3	25.0%
	終身保険	3	25.0%	3	25.0%	3	25.0%
	合 計	12	100%	12	100%	12	100%
平準払	学資保険	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	年金保険	3	33.3%	3	30.0%	3	30.0%
	終身保険	2	22.2%	3	30.0%	3	30.0%
	収入保障保険	1	11.1%	1	10.0%	1	10.0%
	医療・がん保険	3	33.3%	3	30.0%	3	30.0%
合 計		9	100%	10	100%	10	100%

6. お客様にふさわしい情報の提供

＜お客様のライフプラン等を踏まえた金融商品やサービス、ポートフォリオの提案＞

お客様への資産形成のご提案にあたっては、資産運用アドバイスツール「Wealth Advisor」を導入し、「ライフプランシミュレーション」や「ロボアドバイザー」等の機能を活用し、お客様のライフプランにおいて想定される支出や資産ポートフォリオ等についてわかりやすく説明しています。

○資産運用アドバイスツール「Wealth Advisor」



＜お客様のニーズに沿ったアフターフォローの実施＞

お客様の預かり資産の状況（保有残高・評価損益等）や市場環境等をご説明し、ご不安の解消及び今後の運用方針等をご相談させていただくため、一定の基準を設けて実施しています。

商品	種類	実施内容
投資信託	定期的なアフターフォロー	お客様の保有資産の状況やご年齢に応じて定期的にアフターフォローを実施しています。
	相場急変時のアフターフォロー	市場動向の急変や市場に重大なインパクトを与える事象が発生し、投資信託の基準価額に重大な影響を与えた場合などに実施しています。
生命保険	定期的なアフターフォロー	原則、ご契約後1年経過時以降、毎年契約月に実施しています。
	その他アフターフォロー	本部からの指示により特定の商品を保有されているお客様を対象に実施しています。

6. お客さまにふさわしい情報の提供

お客さまセミナーを定期的を開催し、最新のマーケット動向や個別商品の運用状況の報告、贈与、相続など、お客さまのお役に立つ情報の提供に努めています。

2022年度は、新型コロナウイルス感染症の感染対策を十分に行い、お客さま向けセミナーを6回開催致しました。

今後も随時対面でのお客さま向けセミナーを開催予定であり、お客さまの資産形成糖において有益な情報提供に努めてまいります。

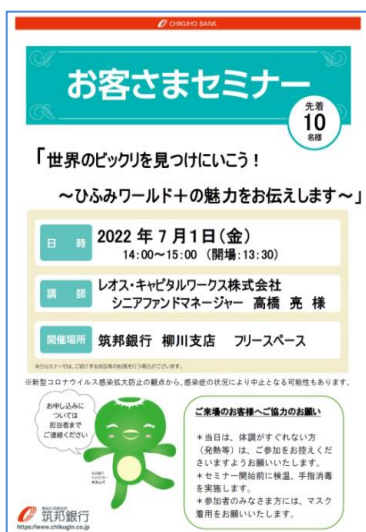
お客さま向けセミナー・運用報告会実施回数

2020年度	2021年度	2022年度
2	0	6

＜セミナーの主なテーマ＞

資産形成層向け	資産運用セミナー	ひふみワールド+の魅力をお伝えします。
相続・承継層向け	相続セミナー	相続に関する個別相談会

＜お客さま向けセミナーのご案内チラシ＞



お客さまセミナー
先着 10名様

「世界のビックリを見つけにこう！
～ひふみワールド+の魅力をお伝えします～」

日 期 2022年7月1日(金)
14:00～15:00 (開場:13:30)

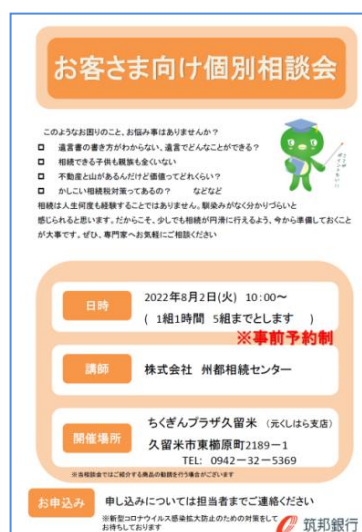
講 師 レオス・キャピタルワークス株式会社
シニアファンドマネージャー 高橋 亮 様

開催場所 筑邦銀行 柳川支店 フリースペース

※新型コロナウイルス感染症防止の観点から、感染症の状況により中止となる可能性があります。

お申し込みについては、お電話または、お申し込みください。

ご来場のお客様へご協力をお願いいたします。
※当日は、体調がすぐれない方(発熱等)は、ご参加をお控えください。また、ご来場の際は、手洗い、手指消毒をお願いします。
※参加者のみなさま方には、マスク着用をお願いいたします。



お客さま向け個別相談会

このようなお困りのこと、お悩み事はありませんか？

- 遺言書の書き方がわからない、遺言でどんなことができる？
- 相続できる子孫も相続も金にならない
- 不動産と出があるんだけど価値ってどれくらい？
- かしこい相続対策ってあるの？ などなど

相続は人生何回も経験することではありません。馴染みがなく分かりづらく感じられると思います。だからこそ、少しでも相続が円滑に行えるよう、今から準備しておくことが大事です。ぜひ、専門家へお気軽にご相談ください。

日時 2022年8月2日(火) 10:00～
(1組1時間 5組までとします) **※事前予約制**

講師 株式会社 州都相続センター

開催場所 ちくぎんプラザ久留米 (元くいはら支店)
久留米市東柳原町2189-1
TEL: 0942-32-5369

※お申し込みにはご来場する商品の振替を行う必要があります。

お申込み 申し込みについては担当者までご連絡ください。
※新型コロナウイルス感染症防止のための対策を講じております。

7. 従業員に対する適切な動機付けの枠組み等

<取組方針>

- ・ 当行は、お客さまに対してより高度な情報を提供できるよう、行員向け教育研修の実施や自己啓発の支援を行い、全行行員の知識向上に努めてまいります。

<取組内容>

- ・ 金融のプロフェッショナルとしての幅広い金融知識による質の高いコンサルティング提案を実践するため、FP資格の取得を推奨しています。
- ・ 多様化・高度化するお客さまニーズにお応えするため、各種研修・ロールプレイング等の実施を通じてコンサルティング力向上に向けた人材育成に努めています。
- ・ お客さまアンケートを定期的に実施し、営業態勢の整備や商品・サービスの充実に努めております。

FP 1 級・FP2級の資格取得者数

2020年度	2021年度	2022年度
205人	214人	203人